

事務事業マネジメントシート(平成31年度実績と令和 2年度計画)

令和 2年 4月28日更新

事務事業名		合志市情報化基本計画進行管理事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	1	自治の健康			所属部	政策部	課長名	松田 勝
	施策	2	行政改革の推進			所属課	企画課	担当者名	右田 裕治
	施策の柱	6	情報化の推進			所属班	情報企画班	(内線)	1263
予算科目	会計一般	款	項	目	事業連番	根拠法令			
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 31年度で終了 <input type="checkbox"/> 31年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 23 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)					

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	平成20年5月策定の「合志市情報化基本計画」に基づく各種事業の進行管理を行う。計画期間を8年間としており、4年ごとに見直しを行っている。平成23年度に一部見直しを行ない、平成27年度に第2期計画(改訂版)を策定した。
【業務の流れ】	庁内ネットワーク推進委員会で各種事業の進行を確認する。
【主な予算費目】	予算費目なし
【意見や要望】	特になし

1 現状把握の部 (DO, PLAN)

(1)事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
①手段(主な活動) 31年度実績(31年度に行った主な活動) (DO)	第2期実施計画(改訂版)に基づいた運用管理を行う	2年度計画(次年度に計画している主な活動) (PLAN) 第2期実施計画(改訂版)見直しに基づいた運用管理 庁内ネットワーク推進委員会
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 回	予算の主な増減の理由 増減なし
→ア:計画策定のための協議回数 →イ:		
②対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	情報化の対象となる事業	②対象指標(対象の大きさを表す指標) (単位) 本 →ア:事業数 →イ:
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	計画を見直し、新たに進行管理を行なう。	③成果指標(意図の達成度を表す指標) (単位) 人 →ア:改訂検討会の出席者のべ人数 →イ:
*③成果指標設定の理由と2年度目標値設定の根拠		総トータルコスト 全体計画 ~ 年度
より多くの人員で検討することにより、時代に合った情報化の検討を行なう。 第2期計画(平成27年度策定)以降は進行管理になるので、庁内ネットワーク推進委員会の中で、議論を行なう。		0

(2)各指標・総事業費の推移		単位	29年度 実績(決算)	30年度 実績(決算)	31年度 目標(当初予算)	31年度 実績(決算)	2年度 目標(当初予算)	3年度 予定	4年度 見込	5年度 見込	
①活動指標	ア 回		2	1	2	1	2	2	2	2	
	イ										
②対象指標	ア 本		82	82	82	82	82	82	82	82	
	イ										
③成果指標	ア 人		44	24	44	32	44	44	44	44	
	イ										
投資 入 費 量	財源内訳	国庫支出金	千円								
		都道府県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円								
		繰入金	千円								
	人件費	(A)事業費計	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		正規職員従事人数	人	5	5	2	5	2	2	2	2
		延べ業務時間	時間	45	45	30	220	30	30	30	30
(B)人件費計	千円	178	177	119	871	119	119	119	119		
トータルコスト(A)+(B)	千円	178	177	119	871	119	119	119	119		

事務事業名	合志市情報化基本計画進行管理事業	所属部	政策部	所属課	企画課
-------	------------------	-----	-----	-----	-----

2 評価の部 (CHECK)

*原則は31年度の後評価、ただし複数年度事業は31年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①31年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】 庁内ネットワーク推進委員に進捗状況を確認し、全体把握を行った。
	②2年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 今後も庁内ネットワーク推進委員会にて、計画見直しにつき各課と議論を行い、進行管理を行う。
有効性評価	③成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 急速に変化する情報化に対応するため、庁内ネットワーク推進委員会等で議論を重ねる必要があるが、基本計画の進捗管理については成果の向上の余地はない。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 他に類似事業がない。
効率性評価	⑤事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 現在事業費がないため、削減の余地なし。
	⑥人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 毎年進捗状況を把握し、見直しを検討するため、削減余地はない。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 情報化基本計画については、全市民対象として公平にサービスを受けてもらうために策定した計画となっているので、公平である。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 平成20年度当初計画策定時には、策定委員を公募し計画を策定した。その後、総合計画との相違部分を整理し、計画中の実施プログラムの進捗状況、今後の課題を追記し、整理した。毎年度、進行管理しながら必要に応じ改訂を行う。

3 評価結果の総括 (CHECK)

改訂に沿って各課の実施内容を精査し、庁内ネットワーク推進委員会にて、必要に応じ見直しを行う。

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

<p>(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (公平性改善)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		○																			
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策</p>																						